

「ようこそ先輩」和菓子職人 老泉弘さん（本校2回生）を迎えて

8月26日（金）瀬戸西高校出身で、現在瀬戸市で和菓子店三好屋を営まれている老泉弘さんから本校クリエイティ・家庭科部の生徒が和菓子の作り方を学びました。

作ったのは、「月うさぎ」「初栗」「千代見草」の3種類。

もともと、作ったりするのが好きなクリエイティ部の生徒たち。あんを包むのに苦戦しながらも、初めて焼印を押したりして、楽しく充実した時間となりました。

また、きれいな和菓子ができるまでに、多数の工程があることを知り、先輩である老泉さんからの「どんな職業にも、きれいな面と苦労や大変なところがある。それを知ってもらえれば」との言葉がこころに響いたようです。



出来上がった3種をみて、秋の訪れを感じました。



生徒作 →